

生涯学習センター利用者アンケート結果について

(1) 対象・実施日・実施場所

	実施日	曜日	実施場所	対象	取得数
1	2020年 9月27日	日	生涯学習センター	施設貸出利用者 (団体ロッカー利用者)	87
2	9月30日～ 10月12日	水月	生涯学習センター	一般来館者 (受付前に回収箱を設置)	74
3	10月30日	金	生涯学習センター	講座受講者 (家庭教育学級)	14
4	10月9日	金	生涯学習センター	講座受講者 (市民大学歴史)	46
5	10月7日	水	文学館	生涯学習施設利用者	29
6	10月12日	月	市民フォーラム	集会施設利用者	31
7	10月13日	火	南市民センター	集会施設利用者	27
8	10月14日	水	なるせ駅前市民センター	集会施設利用者	25
9	10月15日	木	鶴川市民センター	集会施設利用者	43
10	10月16日	金	忠生市民センター	集会施設利用者	50
11	10月20日	火	堺市民センター	集会施設利用者	43
12	10月22日	木	小山市民センター	集会施設利用者	31
13	10月27日	火	中央図書館	生涯学習施設利用者	37
合計					537

(2) 実施手法

- 1 団体ロッカー抽選会場にアンケートブースを設置し、職員が来場者に呼びかけて実施。
- 2 期間中、施設6階受付前にアンケート箱を設置。
- 3・4 講座実施の際、受講者に配布し回収。
- 5～13 ①各施設に半日程度アンケートブースを設置し、職員が来場者に呼びかけて実施。  
②各施設の施設貸出利用団体(20団体)に受付時にアンケートを配布し回収。

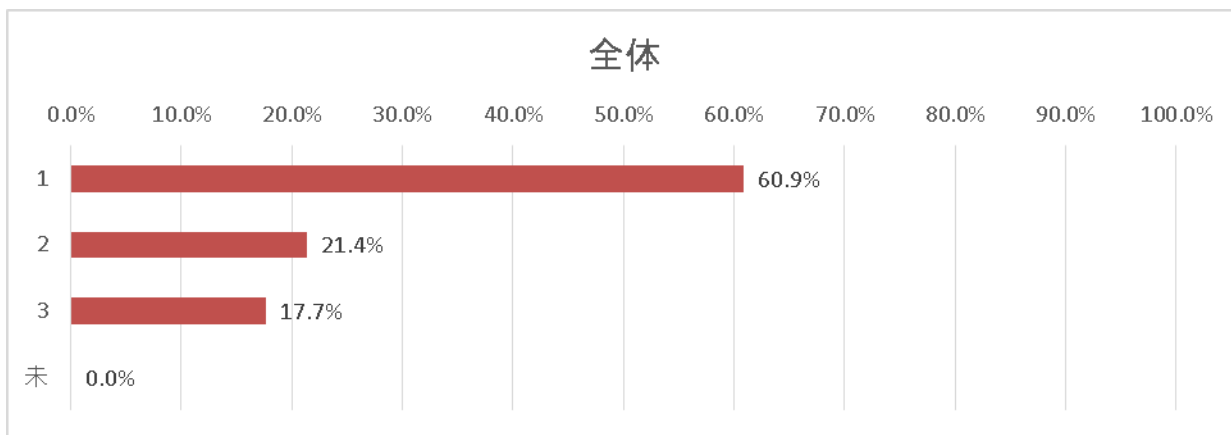
(3) 結果概要

①問1 利用経験

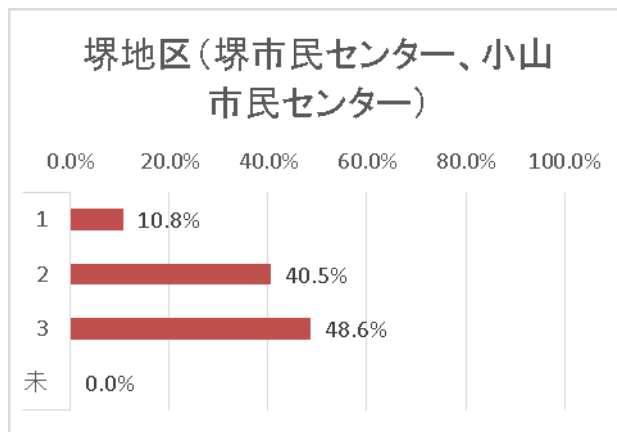
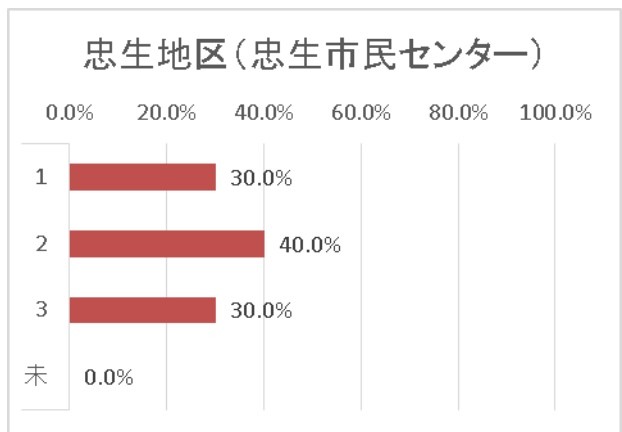
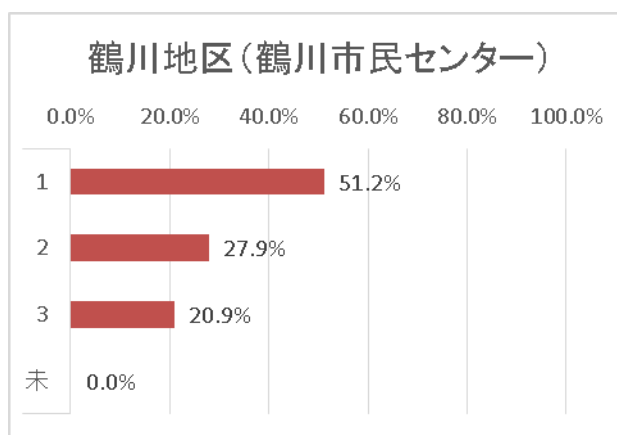
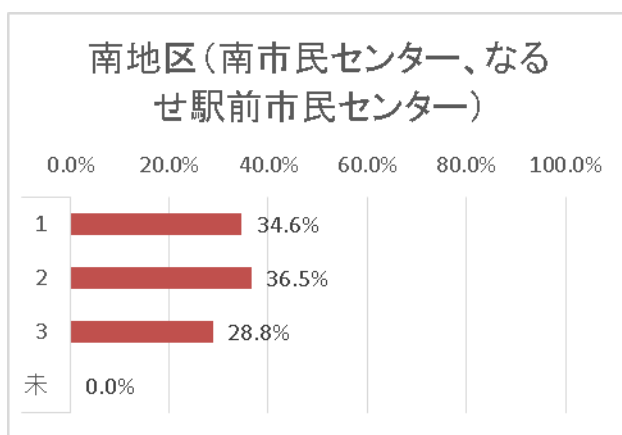
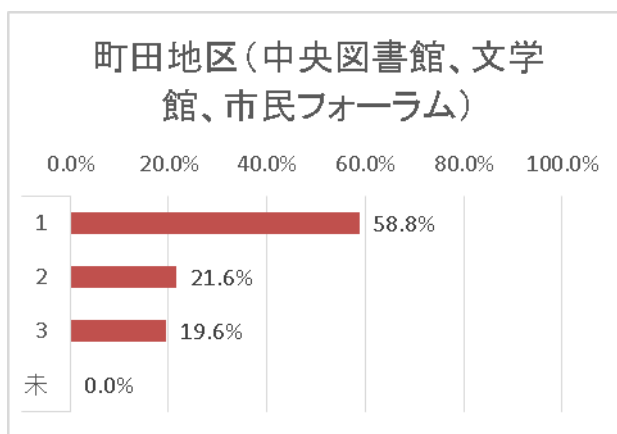
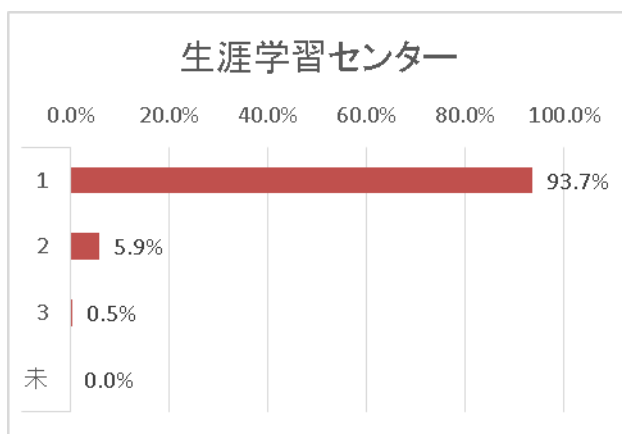
- 回答者の約60%の方が生涯学習センターの利用経験がある。
- 生涯学習センターとの距離が離れるほど利用経験者の比率は下がり、忠生・なるせ駅前・堺・小山の各市民センターでは利用経験者の比率は30%以下に下がる。比較的、地域展開の機会が多い鶴川市民センターのみ50%を超えている。
- 中心市街地の文学館、市民フォーラム利用者では85～90%が生涯学習センターを知っているが、施設貸出を実施していない中央図書館では、知っている方の割合は70%弱に下がる。

問1 生涯学習センターをご存知ですか。

- |                    |              |
|--------------------|--------------|
| 1 知っており、利用したことがある  | → 1を選んだ方は問2へ |
| 2 知っているが、利用したことはない | → 2を選んだ方は問5へ |
| 3 知らない             | → 3を選んだ方は問5へ |

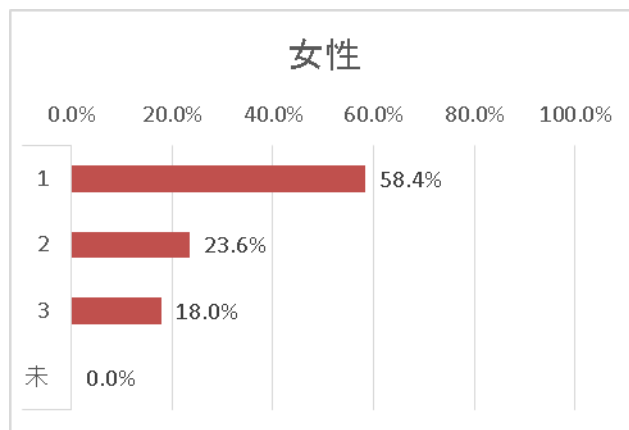
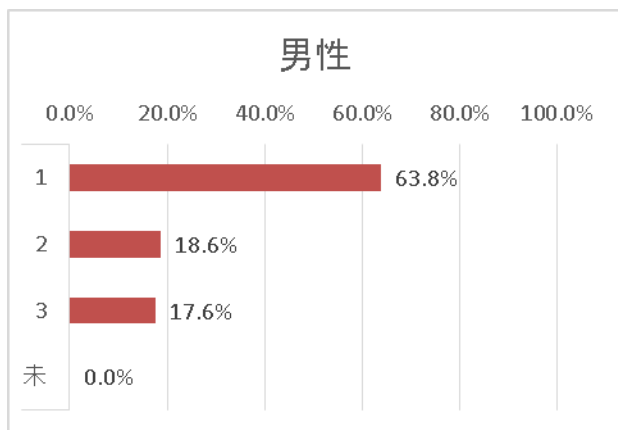


## 1. 施設・地域別

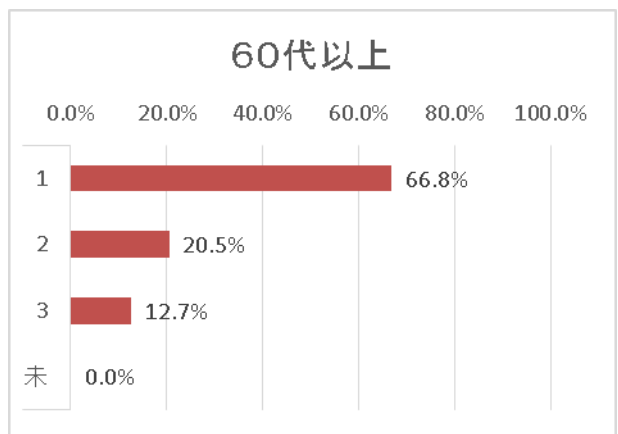
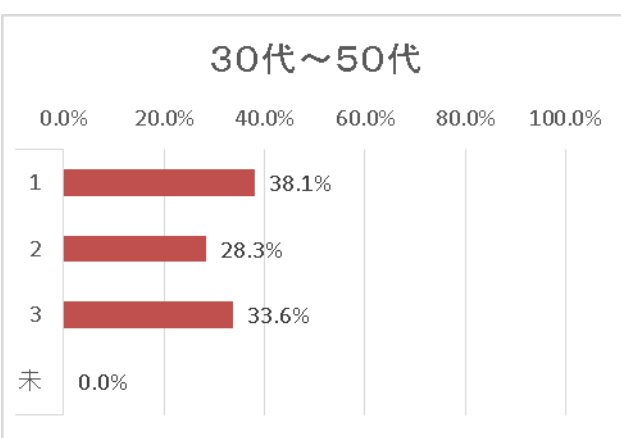
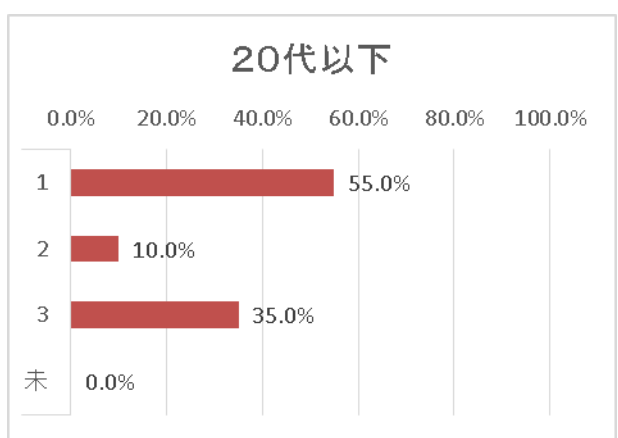


※グラフ中の「未」は設問に未回答であった方の割合です。

## 2. 性別



## 3. 年齢別



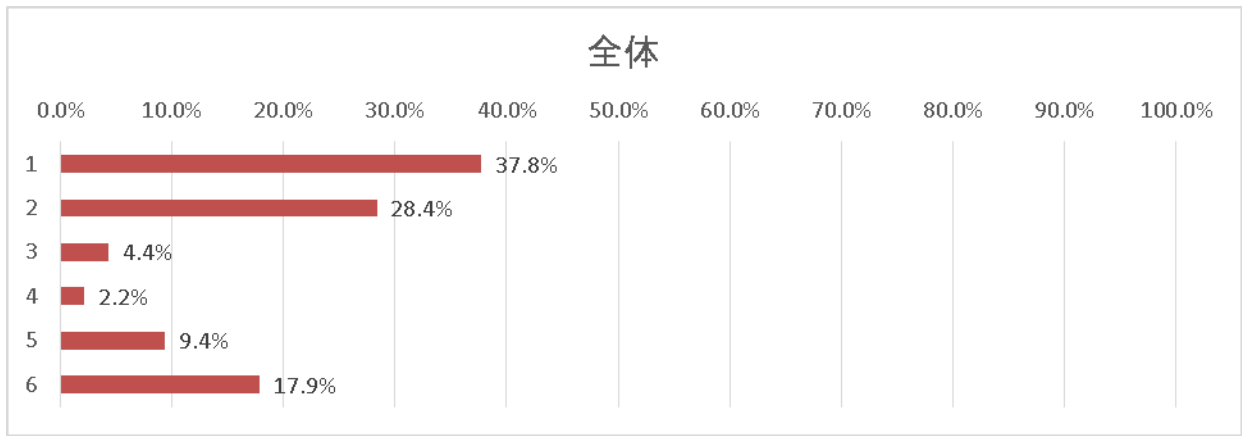
※グラフ中の「未」は設問に未回答であった方の割合です。

### ②問2 利用目的

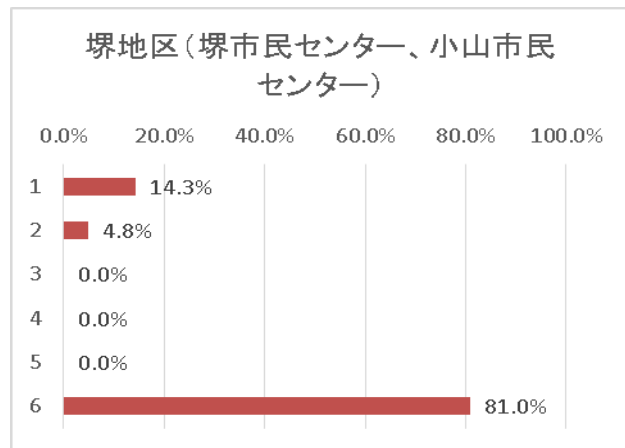
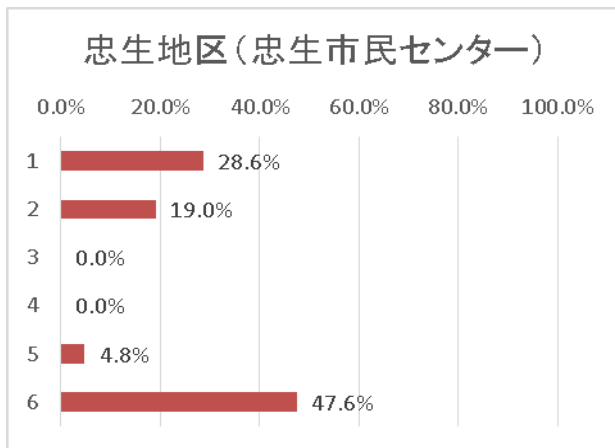
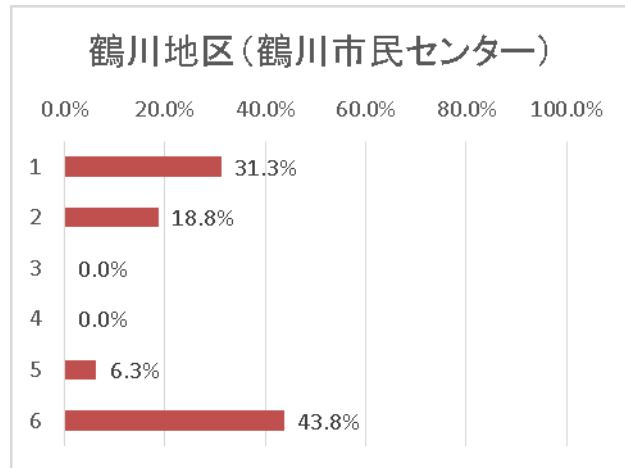
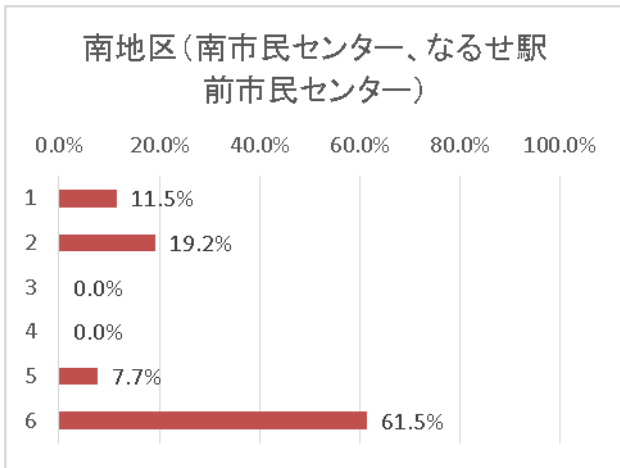
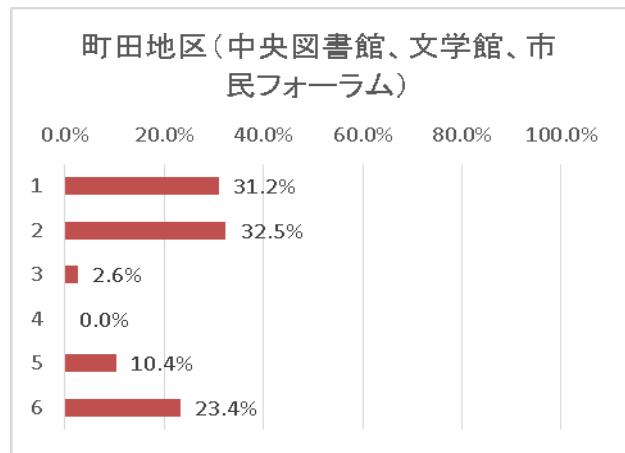
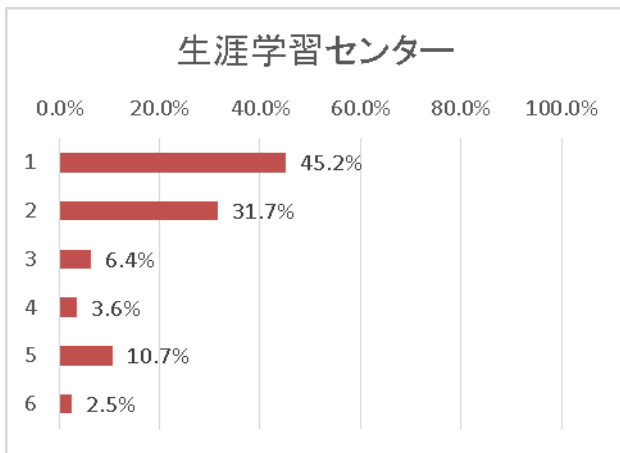
○講座・講演会事業への参加(37.8%)、施設貸出(28.4%)、自主学习(9.4%)、情報収集(4.4%)、学習相談(2.2%)の順。事業参加、場の提供(施設貸出+自主学习)がいずれも約40%で利用の中心を占めている。

問2 この1年間、生涯学習センターのサービスを利用しましたか。(○はいくつでも)

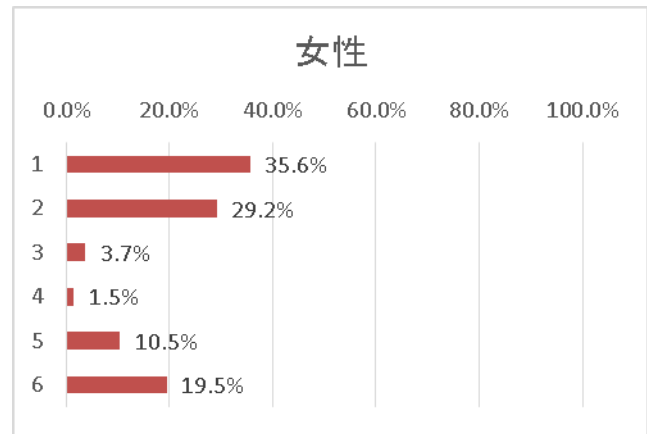
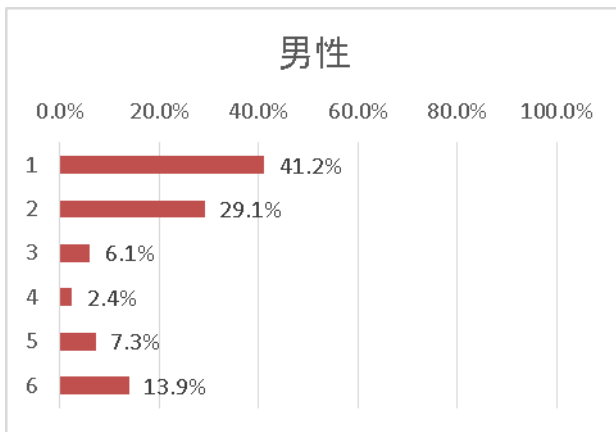
- |                   |                 |
|-------------------|-----------------|
| 1 講座・講演会          | 4 学習相談          |
| 2 施設貸出            | 5 フリースペースでの自主学习 |
| 3 学習情報提供 (HP・情報誌) | 6 利用していない       |



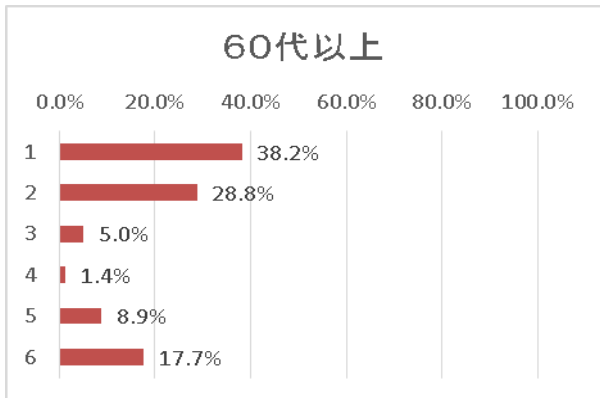
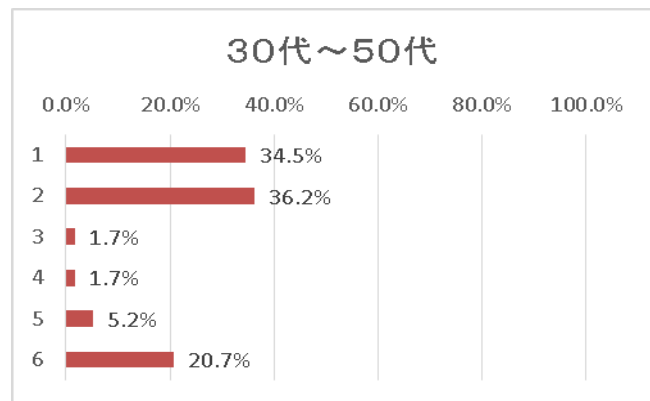
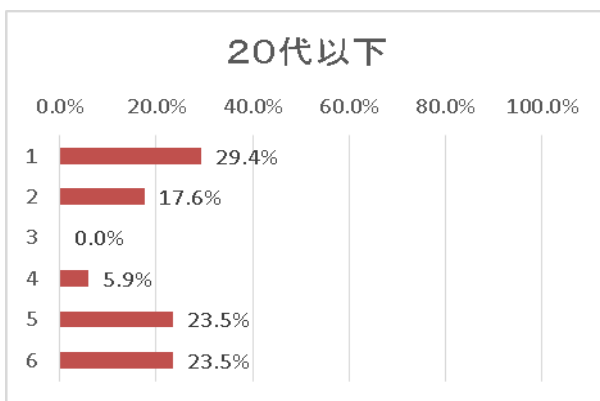
## 1. 施設・地域別



## 2. 性別



## 3. 年齢別

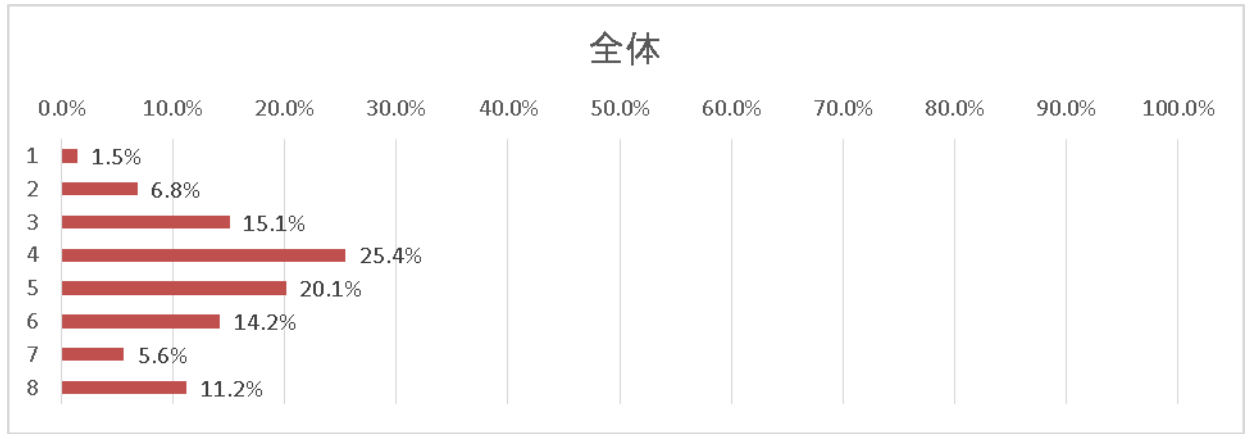


### ③問3 利用頻度

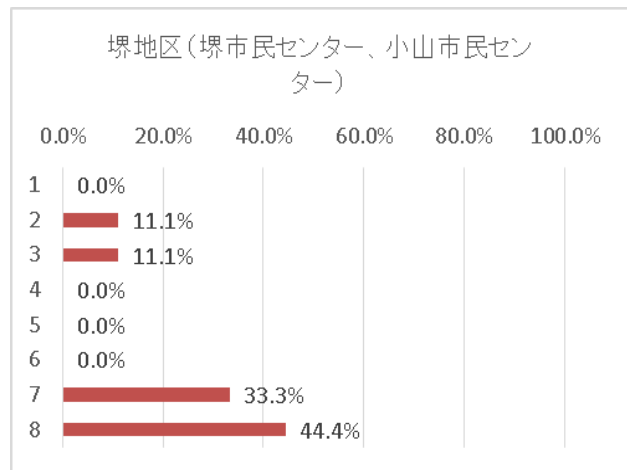
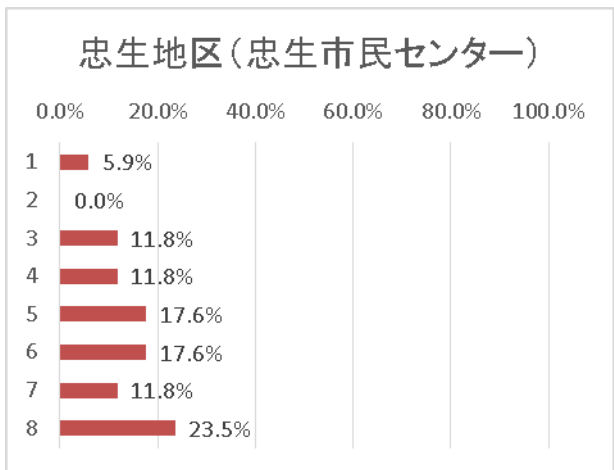
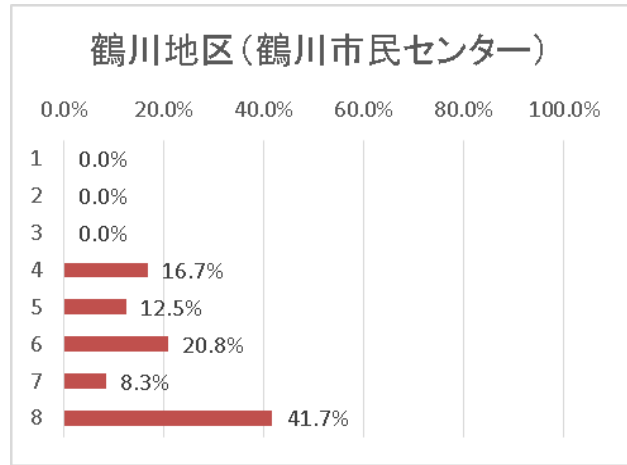
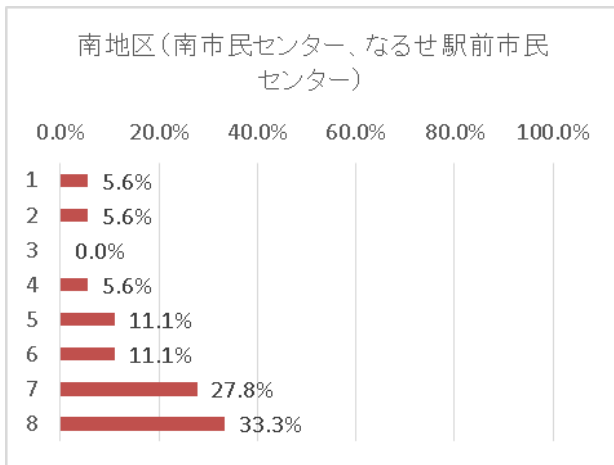
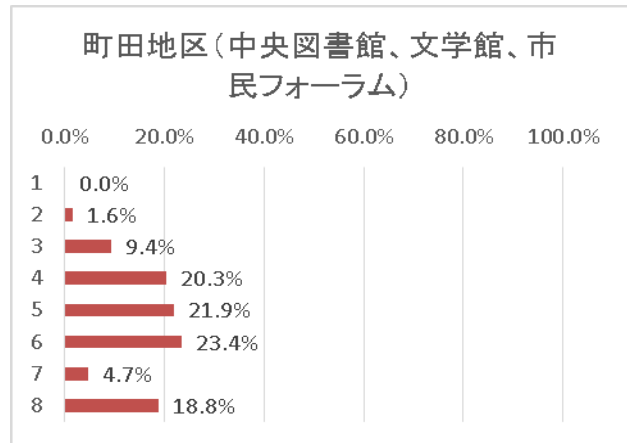
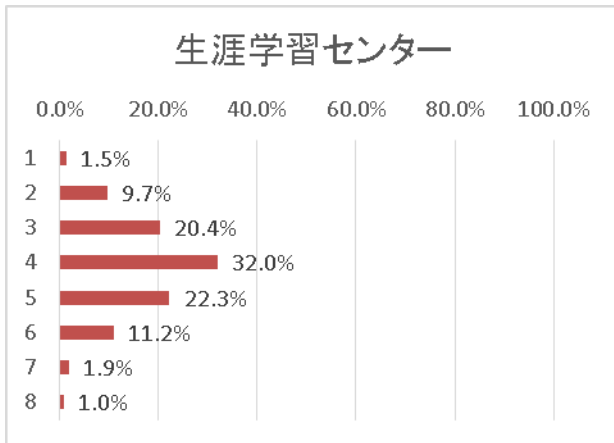
○月数回 (25.4%)、月1回 (20.1%)、週1回 (15.1%)、年数回 (14.2%) の順。月1回と月数回の利用者が全体の45%強を占めている。

問3 生涯学習センターを利用する頻度はどのくらいですか。

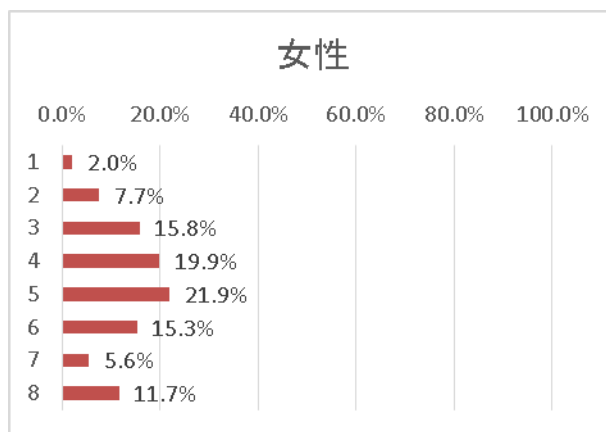
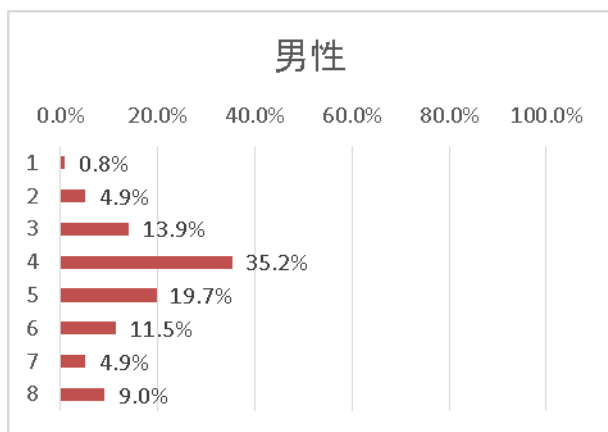
- |            |             |
|------------|-------------|
| 1 ほぼ毎日     | 5 月に1回程度    |
| 2 1週間に数回程度 | 6 年に数回程度    |
| 3 1週間に1回程度 | 7 年に1回程度    |
| 4 月に数回程度   | 8 数年に1回程度以下 |



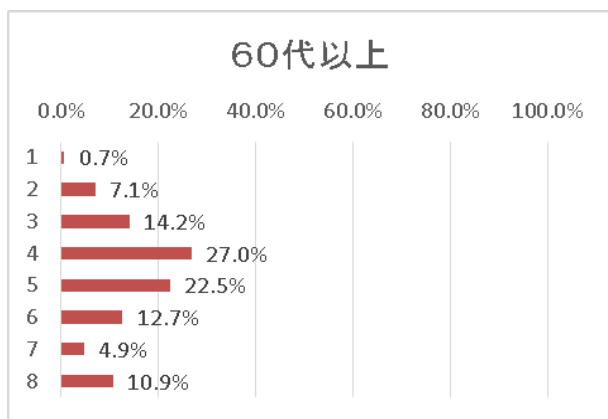
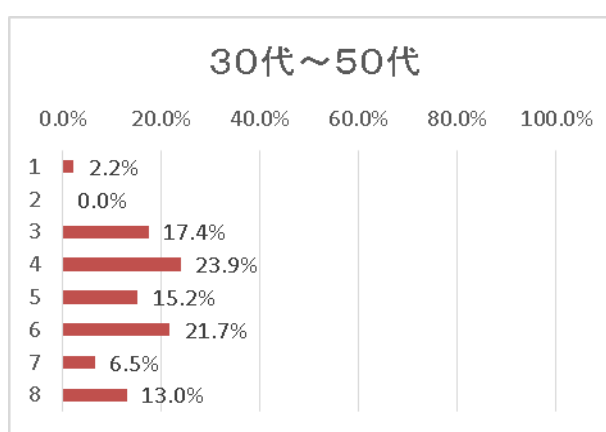
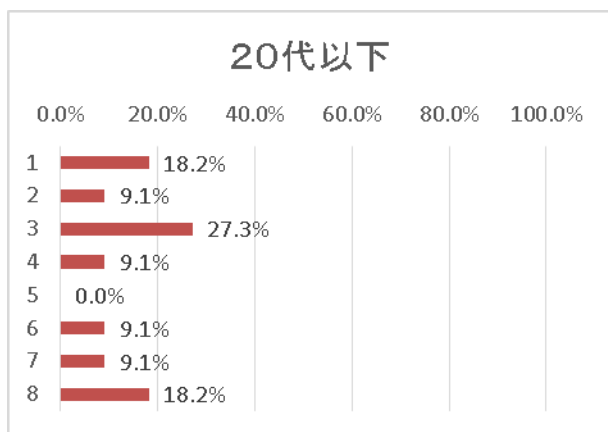
## 1. 施設・地域別



## 2. 性別



## 3. 年齢別



### ④問4 現状の評価ポイント

○駅が近い (81.0%) は利用者の80%から評価されている。

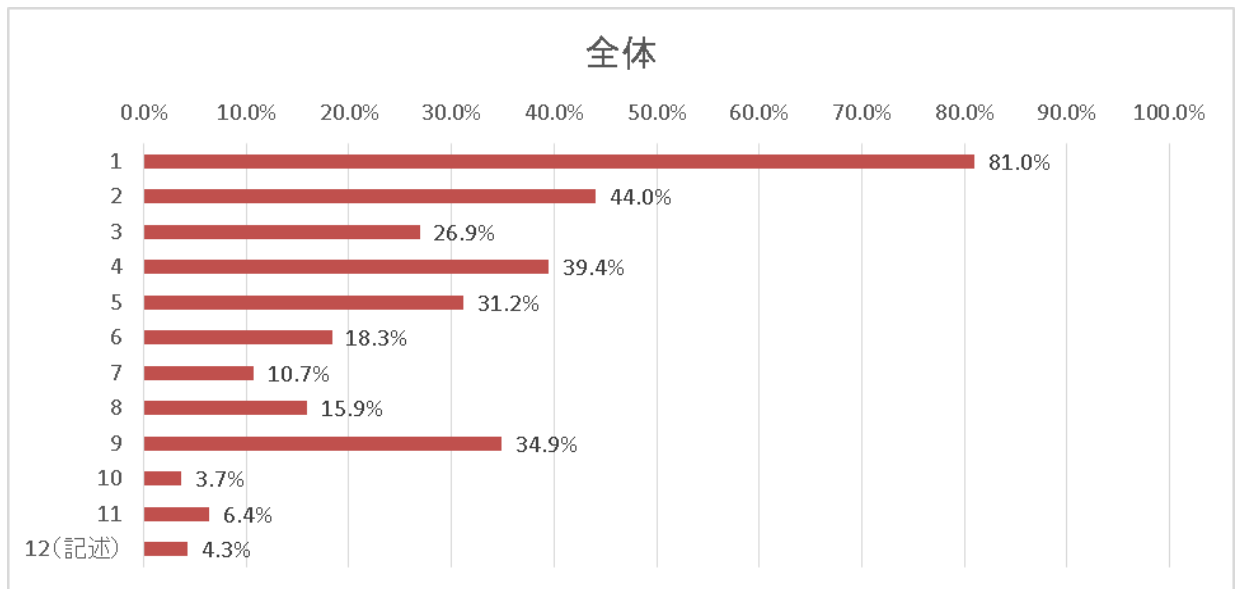
○講座・イベント内容 (44.0%)、貸出設備 (39.4%) は利用者の約40%に評価されている。

○職員対応 (34.9%) は、受付の管理員 (シルバー人材センター) も含んでの評価となっている。

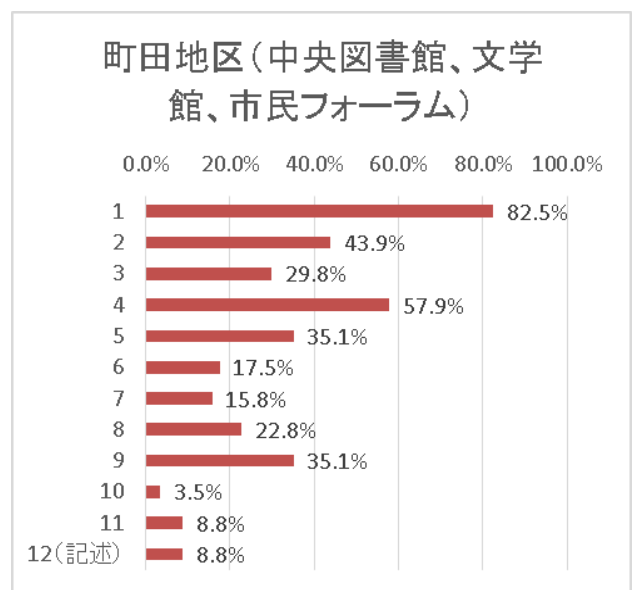
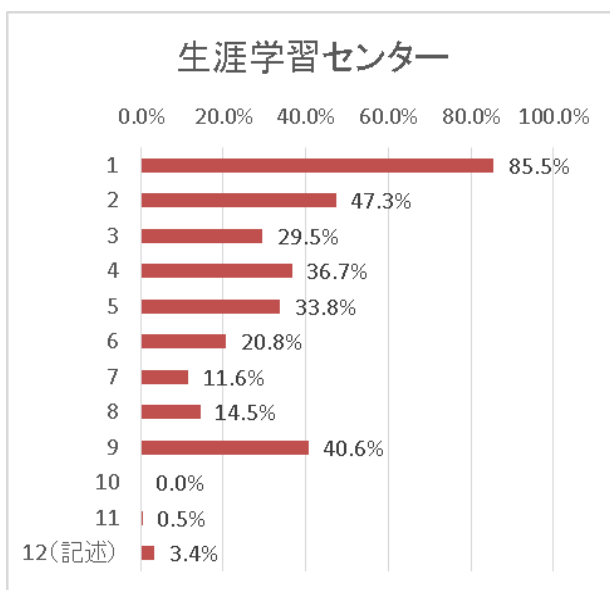
○休館日の少なさ (18.3%)、夜間開館 (10.7%)、商業施設との複合 (15.9%) はいずれも20%以下の評価に留まっている。

**問4 生涯学習センターの良いところはどこですか (〇はいくつでも)**

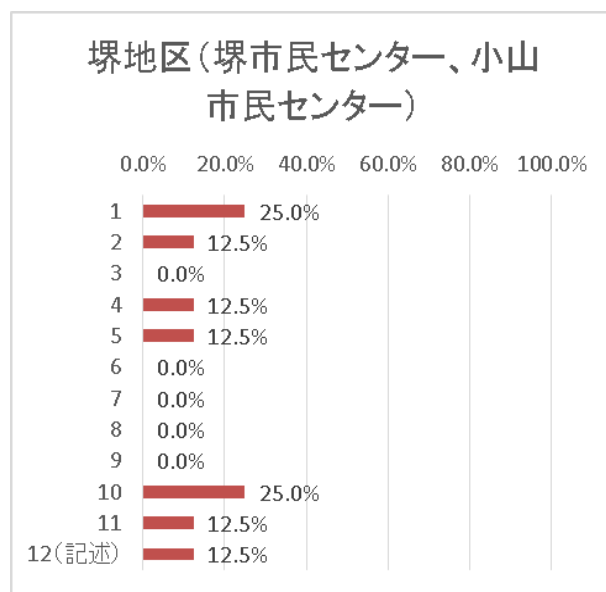
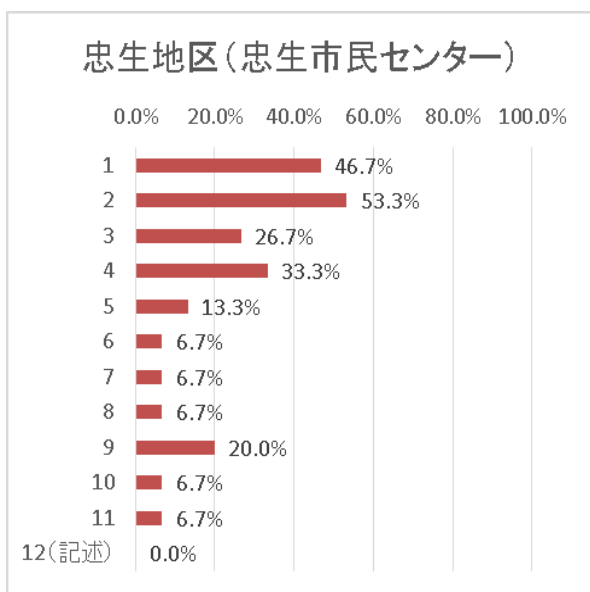
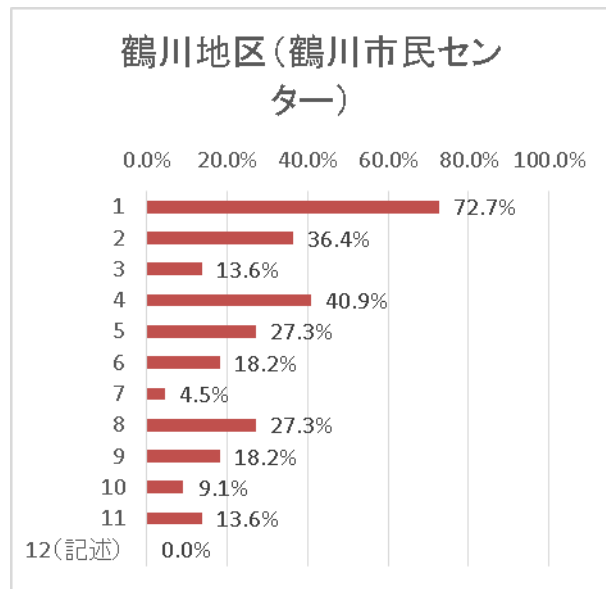
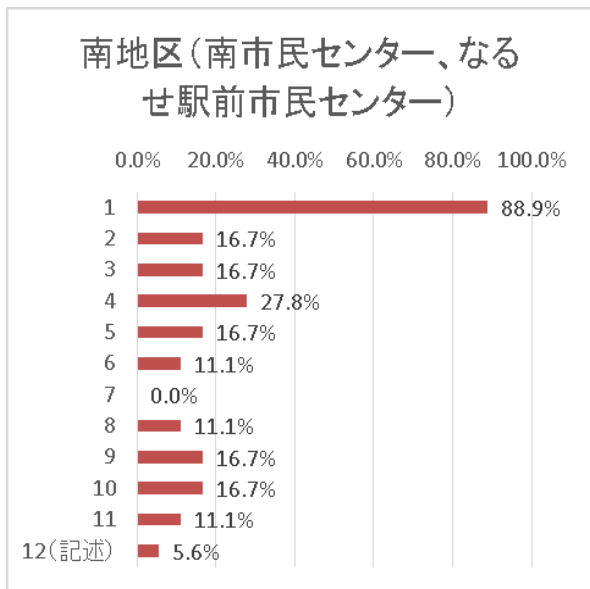
- 1 駅が近くて来館しやすい
- 2 興味のある講座・イベントをしている
- 3 生涯学習に関する幅広い情報が得られる
- 4 利用したい部屋や設備が貸し出されている
- 5 施設の雰囲気が良く、居心地がよい
- 6 休館日が少なく、いつでも利用しやすい
- 7 22時まで開館しているので、夜間に利用できる
- 8 商業施設と繋がっているので便利
- 9 職員の対応が良い
- 10 特になし
- 11 わからない
- 12 その他 ( )



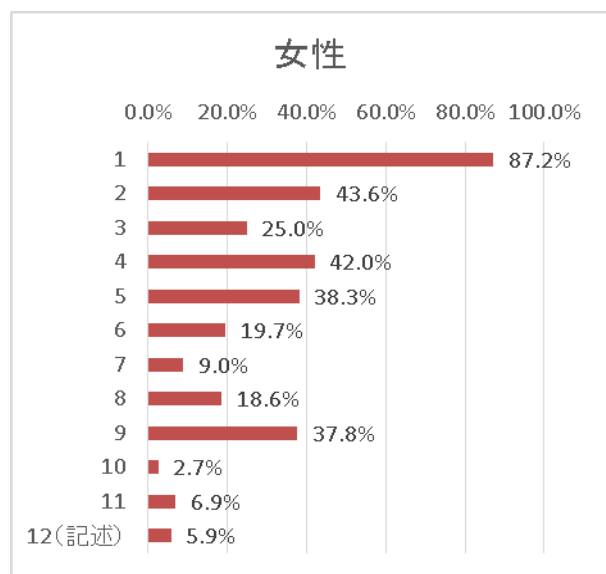
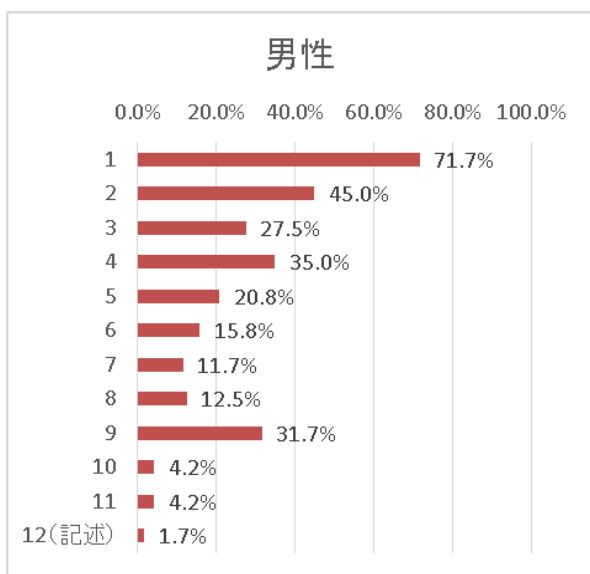
**1. 施設・地域別**



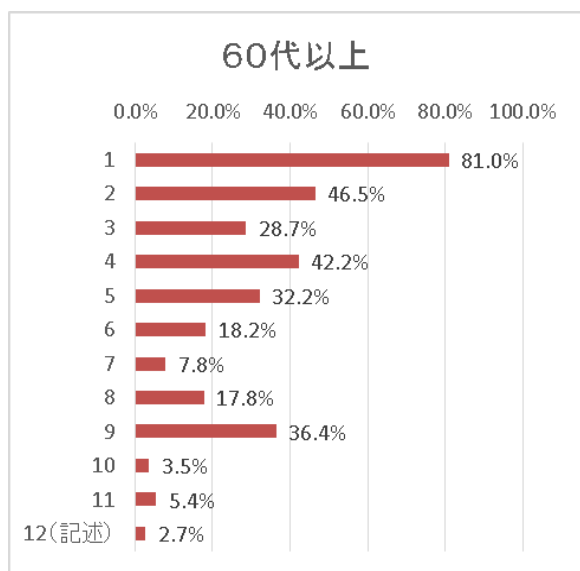
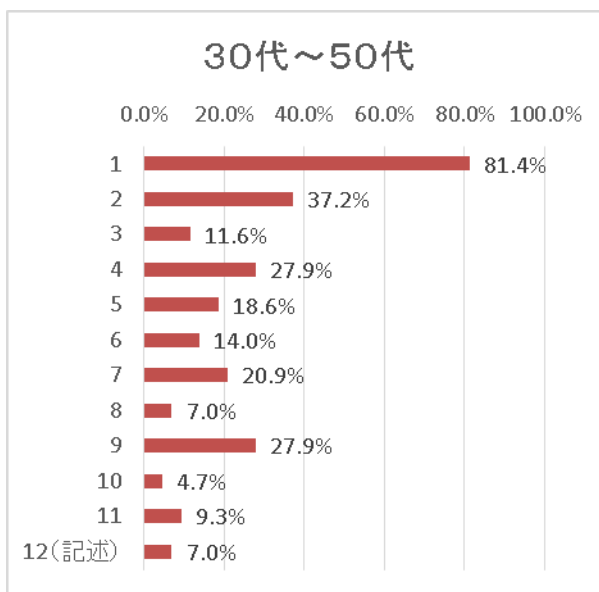
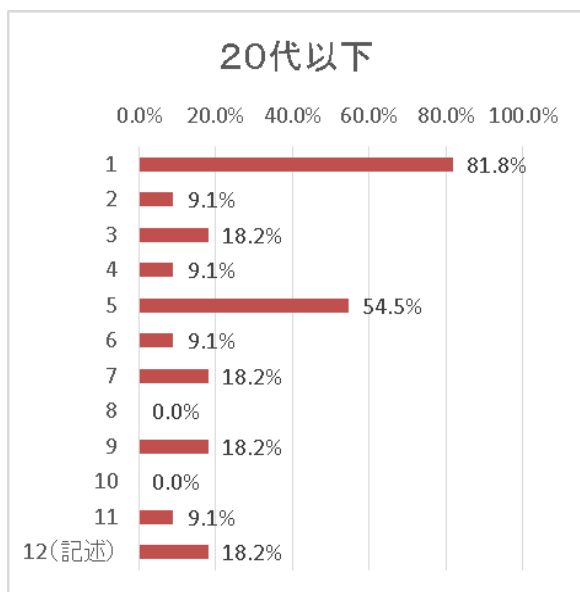




## 2. 性別



### 3. 年齢別



### 4. 自由記入

537 件の回答中、14 件に自由記入欄の記載があった。

#### <主な意見>

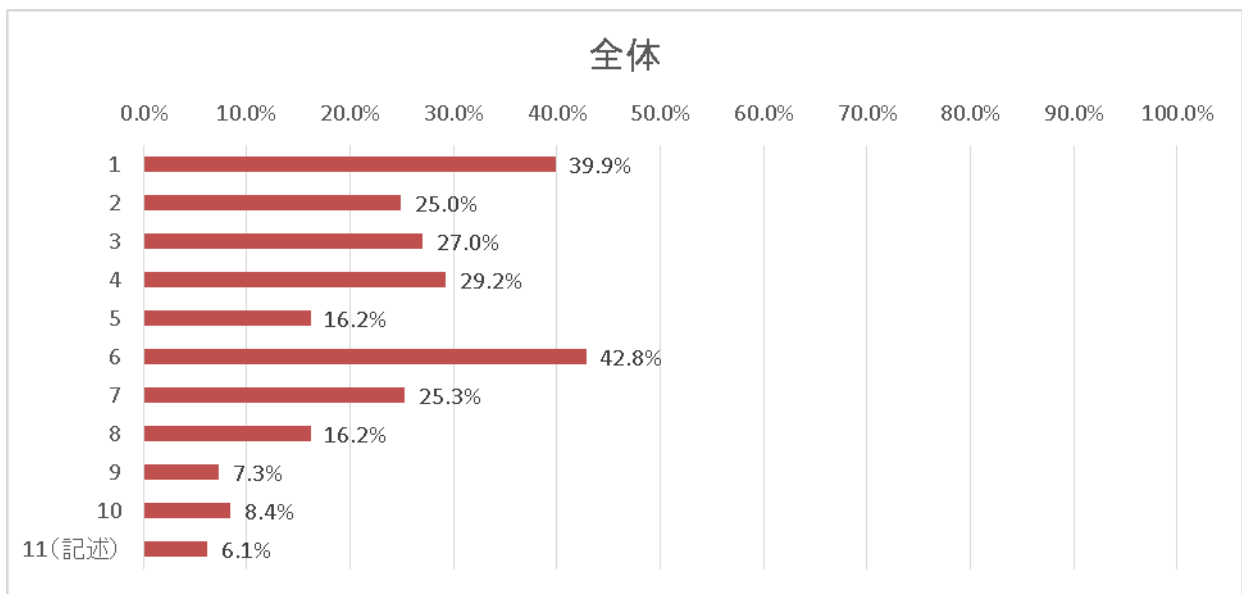
- 施設が良く管理されていて、きれいで開放的で良い。
- 市民の学習権を保障する公民館であるところ。
- 町田市の広報冊子や情報誌を一度に得られる。
- としよりも利用しやすい。

#### ⑤問5 今後の重点

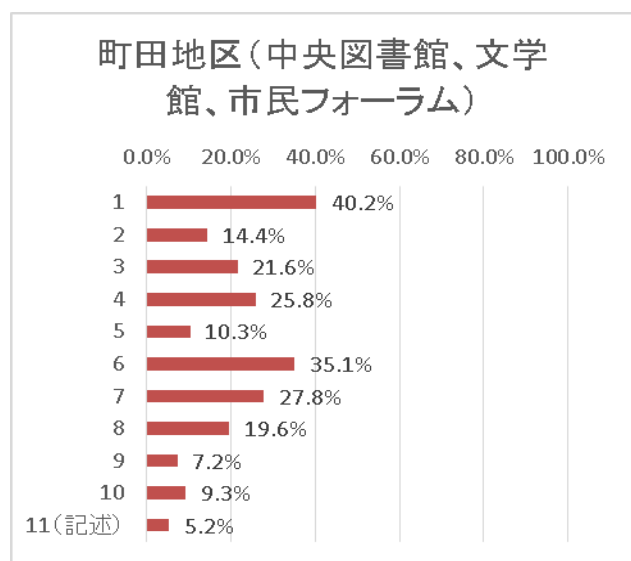
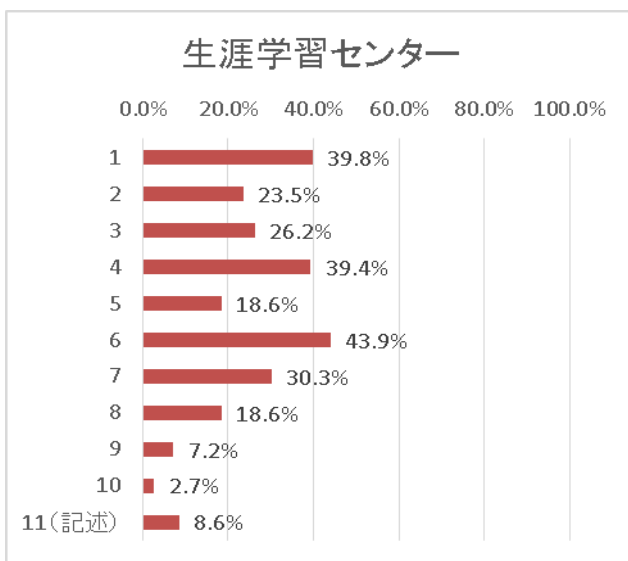
- 入門的講座 (42.8%)、学びのセーフティネット (39.9%)、地域での課題解決講座 (29.2%) の順に高い。
- オンライン学習 (27.0%)、情報提供 (25.3%)、アウトリーチ (25.0%) についても 1 / 4 が重要と考えている。
- 地域リーダーの支援 (16.2%)、学習成果の還元 (16.2%) を重要と考える方は 1 / 5 以下に留まっている。
- 堺・小山・鶴川など生涯学習センターから離れた地域では地域での講座実施を望む意見がある。

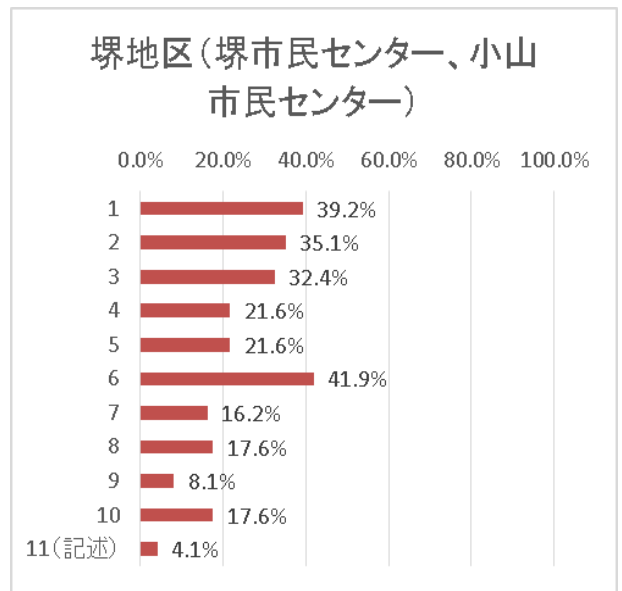
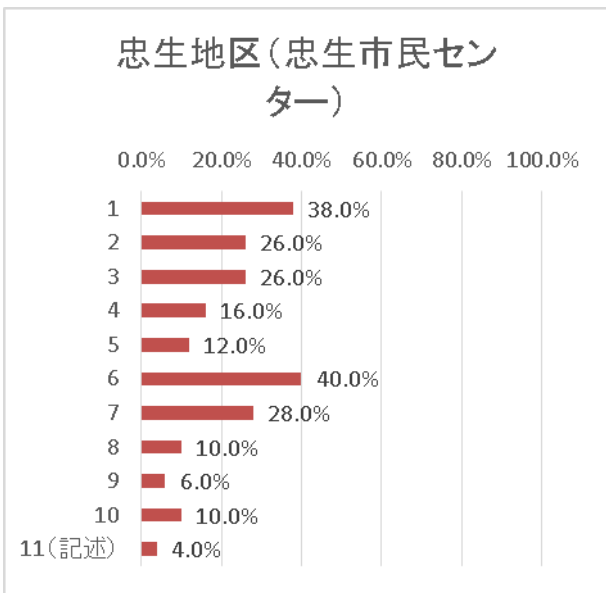
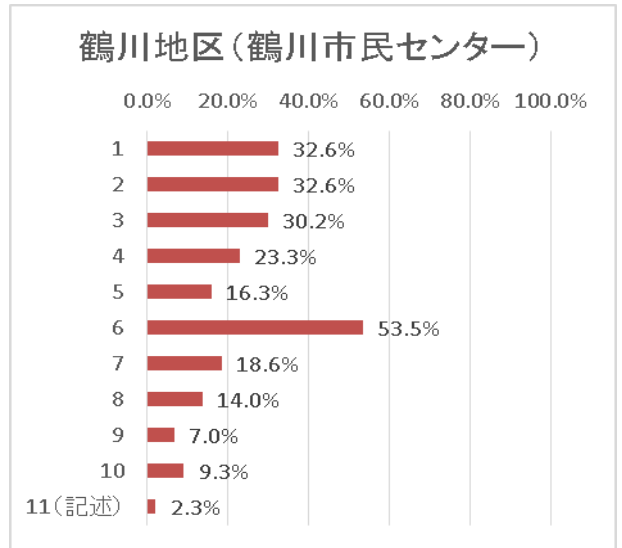
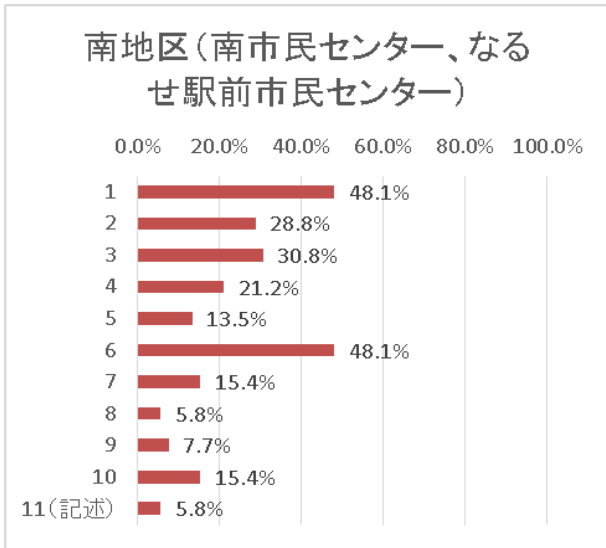
**問5 生涯学習センターが今後、充実すべきと思うサービスは何ですか（〇はいくつでも）**

- 1 学ぶことに支援が必要な人たち（例・障がいがある人、言葉の壁がある外国人など）への支援
- 2 施設に来られない人向けの地域での講座・イベント開催
- 3 インターネットを活用したオンライン学習
- 4 地域の課題を扱った講座の地域での開催
- 5 地域のリーダー・コーディネーターの育成・支援
- 6 学ぶ楽しさの伝わる入門的な講座・イベントの開催
- 7 生涯学習センターの事業だけでなく地域の様々な学習情報の提供
- 8 学習成果を地域へ還元する仕組み作り
- 9 特になし
- 10 わからない
- 11 その他（ ）

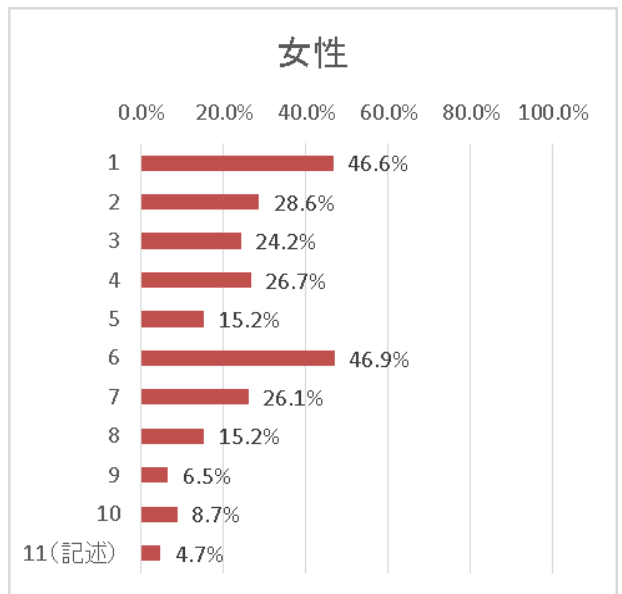
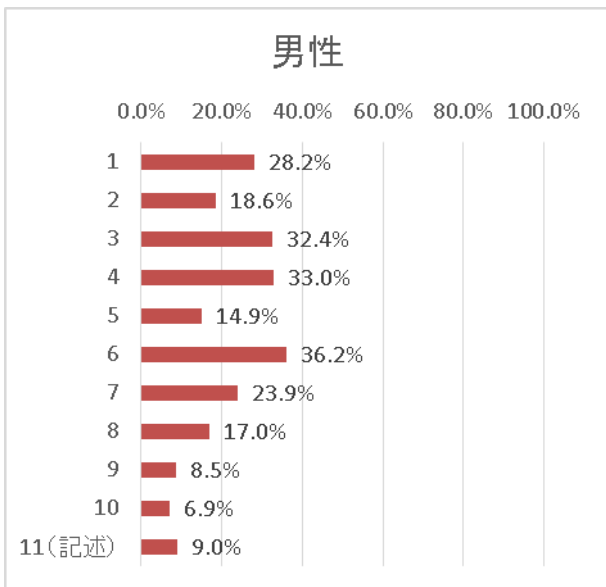


**1. 施設・地域別**

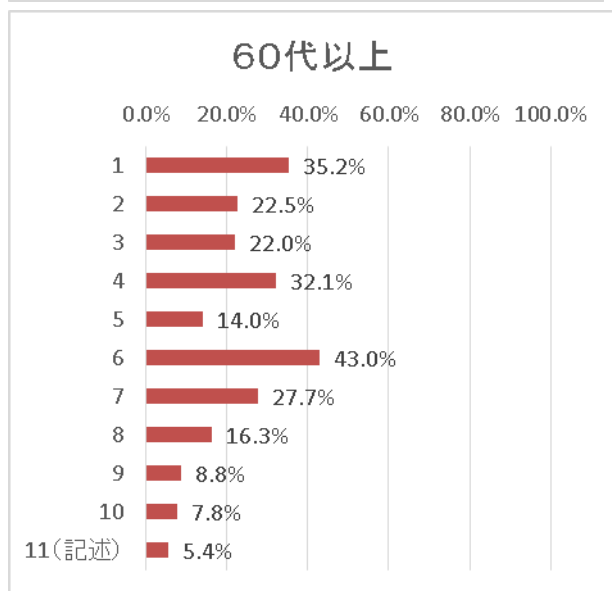
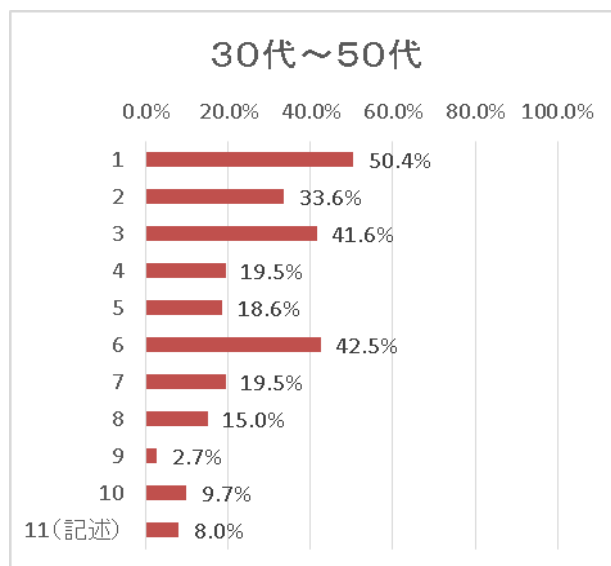
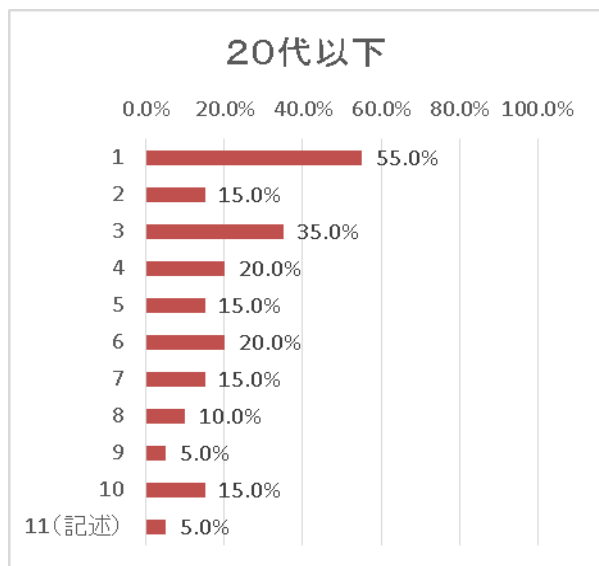




## 2. 性別



### 3. 年齢別



### 4. 自由記入

537 件の回答中、33 件に自由記入欄の記載があった。

#### <主な意見>

- 特色ある町田ならではの講座を継続する。
- 可能であれば仕事とのコネクションを作りたい。NPOなどでもいい。
- パソコン、タブレット、スマホ講習
- 地域のコミュニティセンターで出前講座をしてほしい。
- 保育付の講座の充実。というか保育してもらって色んな講座が受けられたらいいのに・・・育児と無関係の講座も受けたい。
- 利用料を安くしてください。
- 月の利用制限をなくしてほしい。

#### ⑥問6 運営

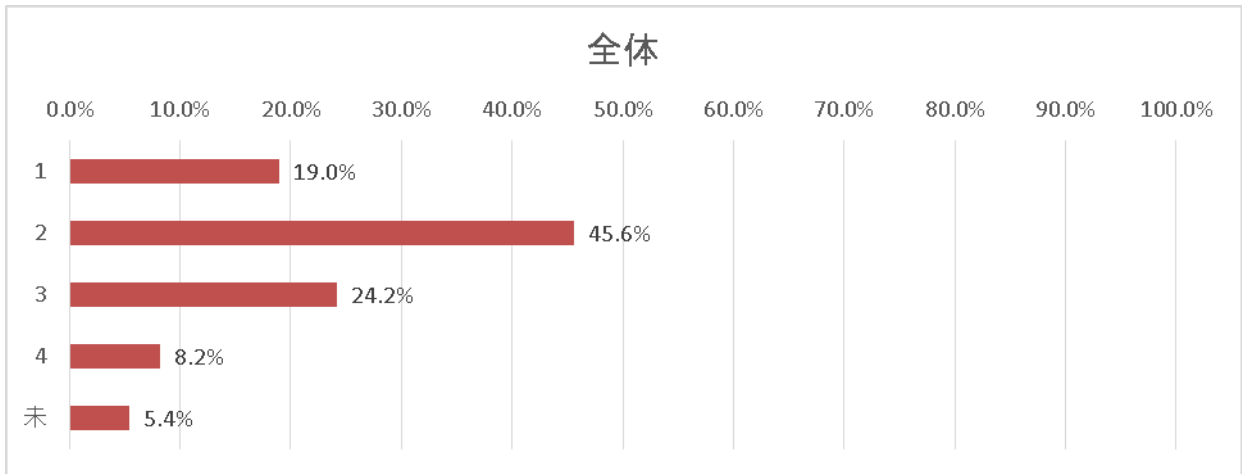
- 「サービスが低下しないなら市でも民間でもいい」が最多(45.6%)。「市が直接、管理運営した方がいい」は24.2%、「サービスの向上と運営の効率化につながるのならば、民間に任せたい方がいい」は19%。
- 生涯学習センター講座受講者・貸出施設利用者でも、「サービスが低下しないなら市でも民間でもいい」が最多となっている。

○全体のうち、生涯学習センターの一般利用（受付前設置分）のみ「市が直接、管理運営した方がよい」が最多（67.6%）となっている。

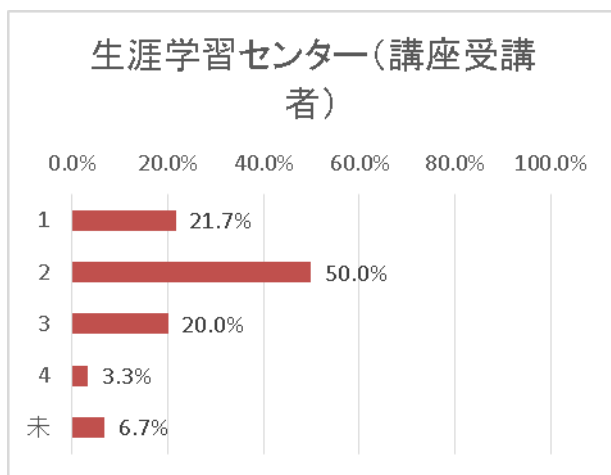
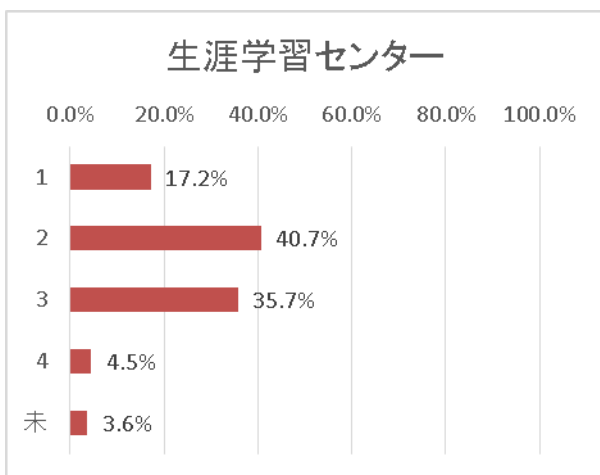
○生涯学習センター以外の施設では、全施設で「サービスが低下しないなら市でも民間でもいい」が最多となっている。「サービスの向上と運営の効率化につながるのならば、民間に任せただ方がよい」と「市が直接、管理運営した方がよい」は同水準、「サービスの向上と運営の効率化につながるのならば、民間に任せただ方がよい」が「市が直接、管理運営した方がよい」を上回っている施設が多い。

問6 他市の生涯学習センターや公民館の中には、民間事業者が事業の実施や施設の管理運営を行っている施設があります。事業や施設の運営を民間事業者が行うことを、どう思われますか？

- 1 サービスの向上と運営の効率化につながるのならば、民間に任せただ方がよい
- 2 サービスが低下しないなら市でも民間でもいい
- 3 市が直接、管理運営した方がよい
- 4 わからない

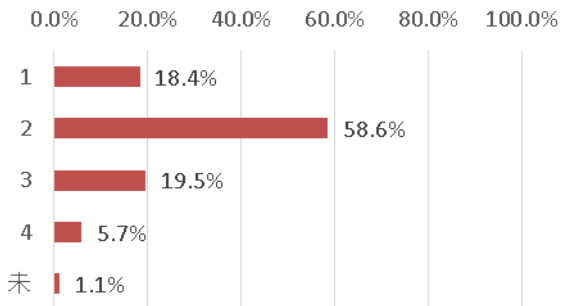


### 1. 施設・地域別

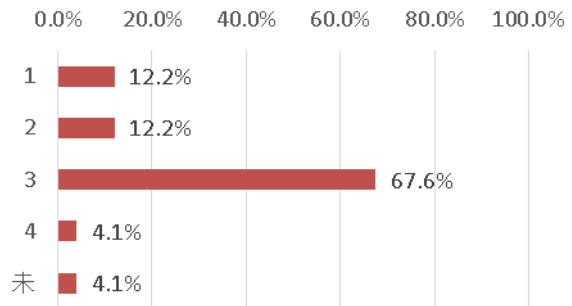


※グラフ中の「未」は設問に未回答であった方の割合です。

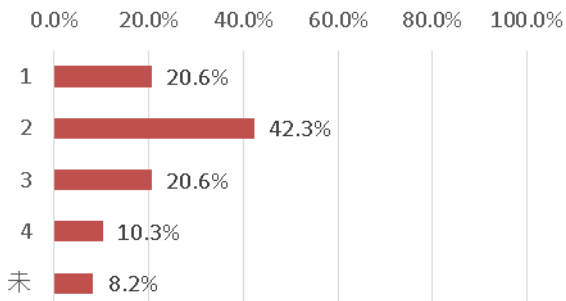
### 生涯学習センター(施設貸出利用者)



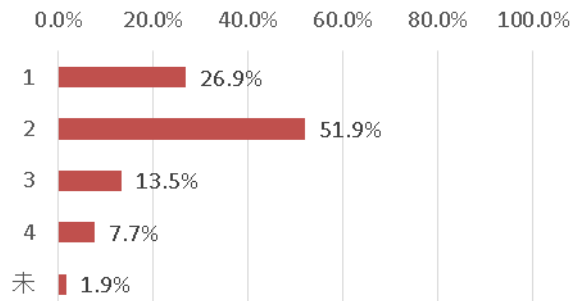
### 生涯学習センター(一般利用者)



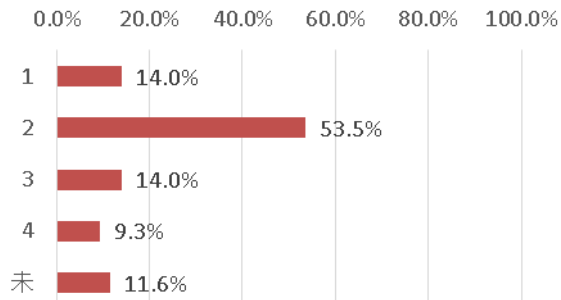
### 町田地区(中央図書館、文学館、市民フォーラム)



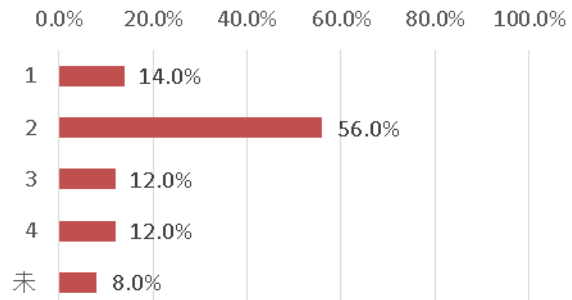
### 南地区(南市民センター、なるせ駅前市民センター)



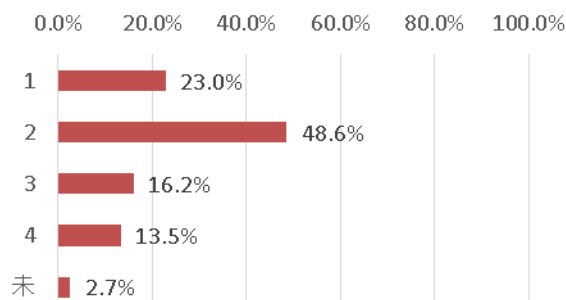
### 鶴川地区(鶴川市民センター)



### 忠生地区(忠生市民センター)

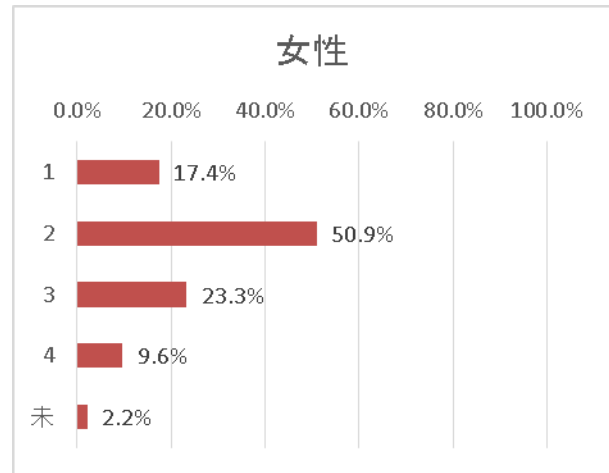
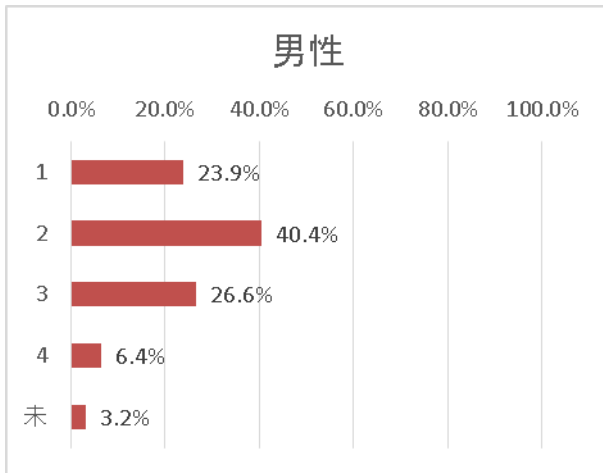


### 堺地区(堺市民センター、小山市民センター)

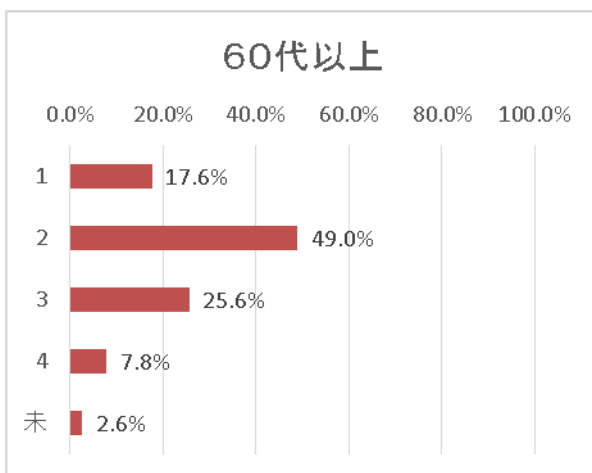
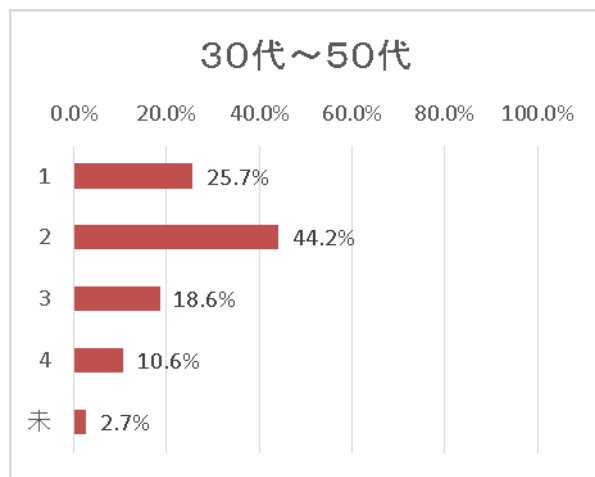
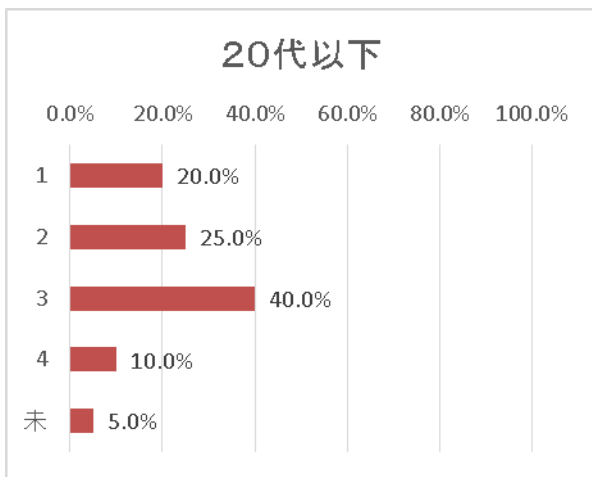


※グラフ中の「未」は設問に未回答であった方の割合です。

## 2. 性別



## 3. 年齢別



※グラフ中の「未」は設問に未回答であった方の割合です。



## ⑦問7 属性

①性別：男性 35%。女性 60%。未回答 5%

②年齢：70歳以上（50.8%）と60歳代（21.0%）の合計が全体の約7割を占める。  
30歳代・40歳代・50歳代はそれぞれ7%前後。

③地域 市内 84.5%、市外 11.9%。

○各施設とも立地する地域、周辺地域、沿線地域の回答者が中心。南・忠生・堺・小山など市境に近い施設では近隣市の回答者が20%近くを占めている。

○生涯学習センター実施分では、一般利用のみ市外の回答者が20%を超えている。市境に近い施設の市外回答者が近隣市であるのに対し、生涯学習センターの一般利用では、国立市、国分寺市、立川市など遠方の沿線外の自治体居住者の回答が含まれている。

問7 以下の項目は、あなた自身のことについてお聞きいたします。アンケートの統計に使用させていただきますので、ご協力をお願いします。

【性別】 1 男性 2 女性 3 回答しない

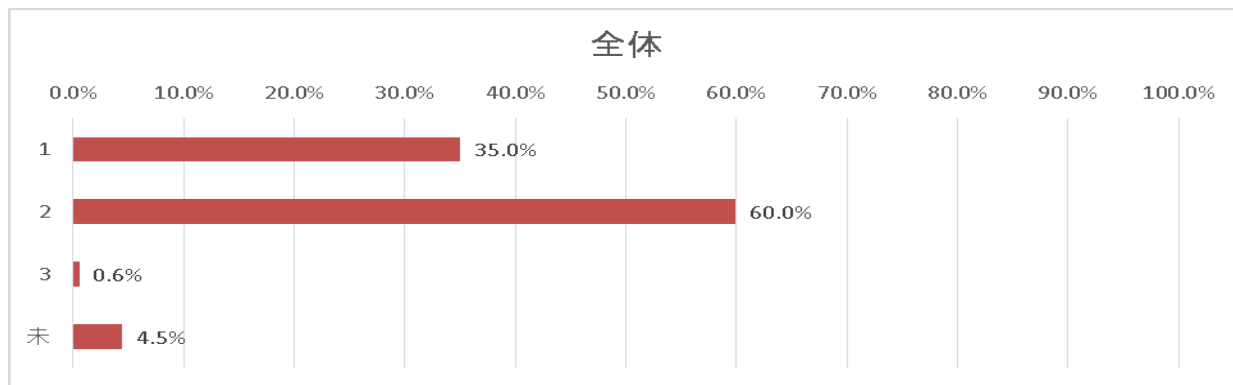
【年齢】 1 18歳未満 5 50歳代  
2 18～29歳 6 60歳代  
3 30歳代 7 70歳以上  
4 40歳代

【お住まいの地域】

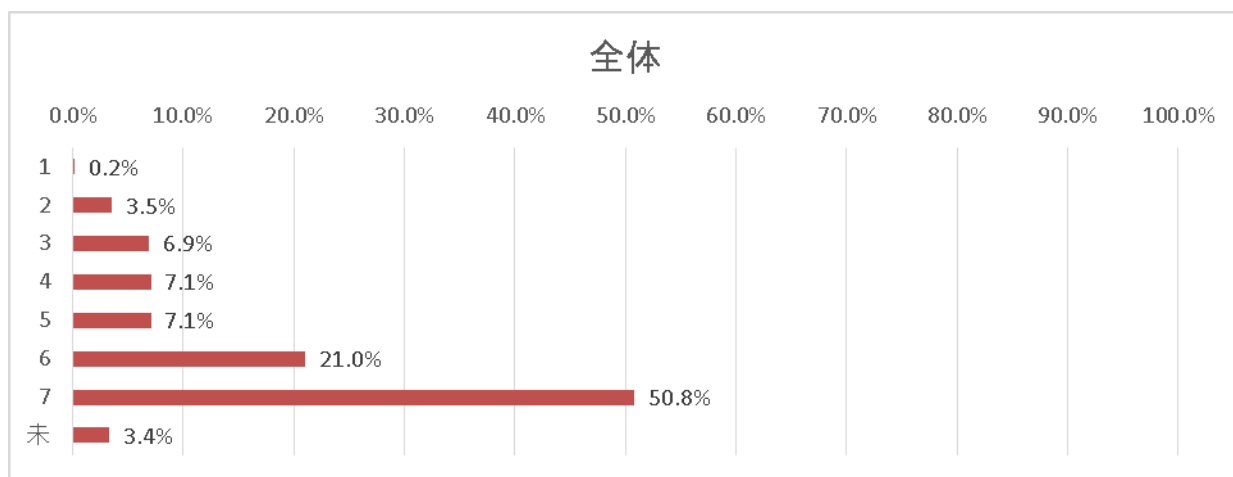
1 町田市内（町名： ）

2 町田市外（市町村名： ）

### 【性別】

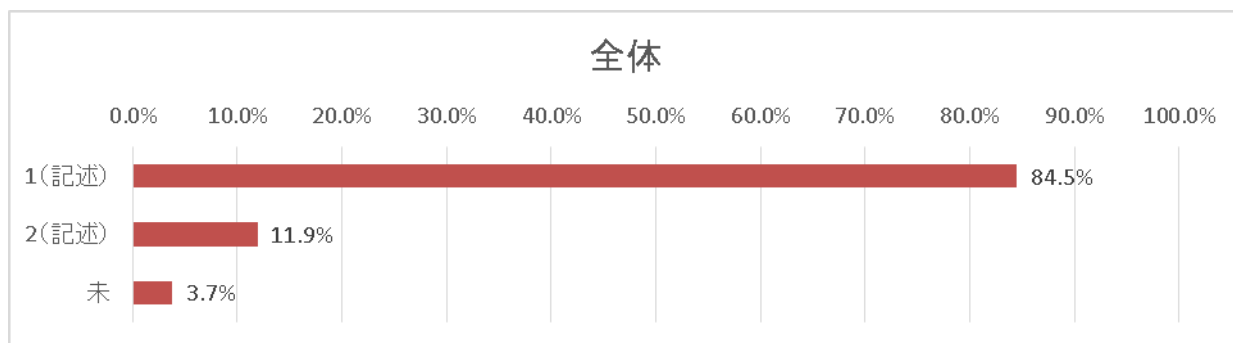


### 【年齢】

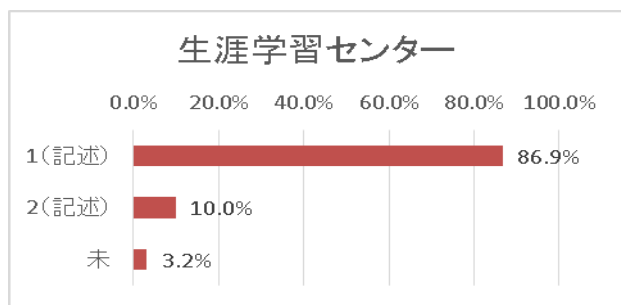


※グラフ中の「未」は設問に未回答であった方の割合です。

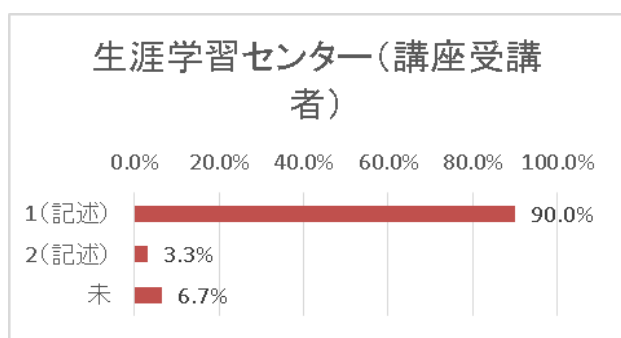
【お住まいの地域】



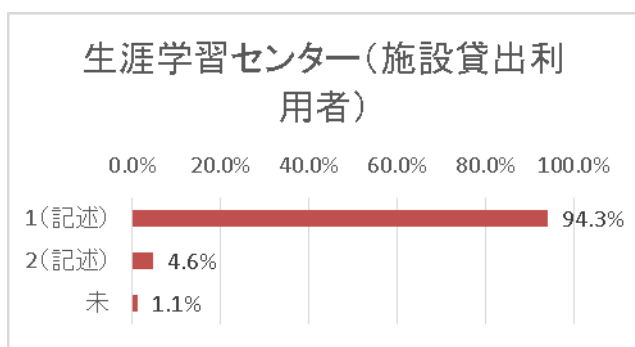
1. 施設・地域別



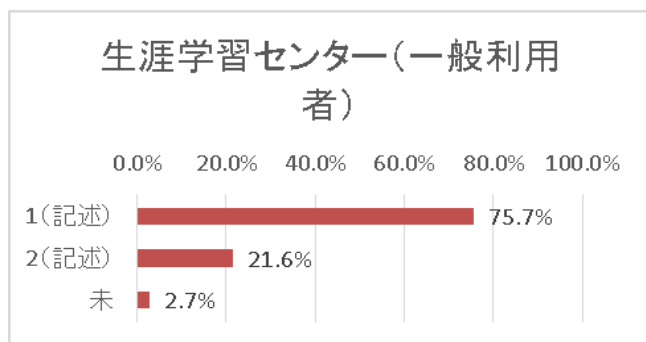
市内	町田地区	南地区	鶴川地区
	66	55	26
	忠生地区	堺地区	未記入
	18	3	24
市外	相模原6	座間2	大和2
	海老名1	川崎1	横浜2
	国立2	国分寺1	狛江1
	立川1	八王子1	未記入2



市内	町田地区	南地区	鶴川地区
	20	13	12
	忠生地区	堺地区	未記入
	5	1	3
市外	相模原1	座間1	



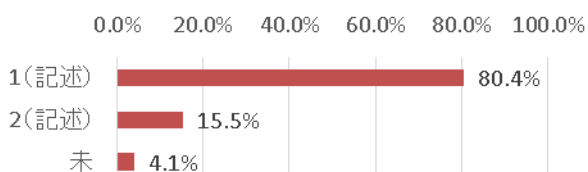
市内	町田地区	南地区	鶴川地区
	26	29	8
	忠生地区	堺地区	未記入
	5	1	13
市外	海老名1	川崎1	相模原1
	座間1		



市内	町田地区	南地区	鶴川地区
	20	13	6
	忠生地区	堺地区	未記入
	8	1	8
市外	相模原4	大和2	横浜2
	国立2	国分寺1	狛江1
	立川1	八王子1	未記入2

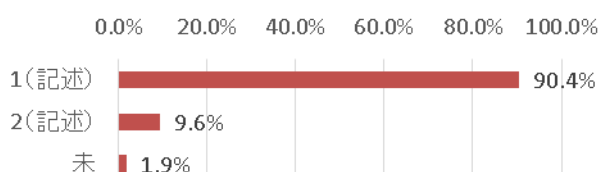
※グラフ中の「未」は設問に未回答であった方の割合です。

### 町田地域(中央図書館、文学館、市民フォーラム)



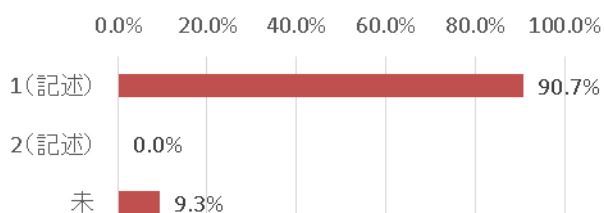
市内	町田地区	南地区	鶴川地区
	30	23	10
市外	忠生地区	堺地区	未記入
	3	0	12
市外	相模原9 大和1	横浜2 東村山1	川崎1 未記入3

### 南地域(南市民センター、なるせ駅前市民センター)



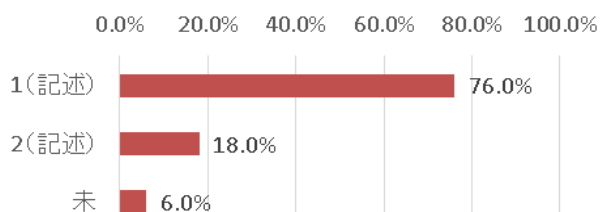
市内	町田地区	南地区	鶴川地区
	4	36	0
市外	忠生地区	堺地区	未記入
	0	0	7
市外	相模原2 未記入1	大和2	横浜1

### 鶴川地域(鶴川市民センター)



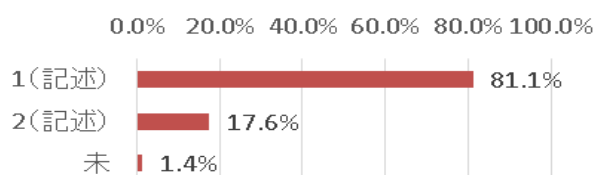
市内	町田地区	南地区	鶴川地区
	1	2	31
市外	忠生地区	堺地区	未記入
	1	0	4

### 忠生地域(忠生市民センター)



市内	町田地区	南地区	鶴川地区
	7	1	7
市外	忠生地区	堺地区	未記入
	16	3	4
市外	相模原8	未記入1	

### 堺地域(堺市民センター、小山市民センター)



市内	町田地区	南地区	鶴川地区
	0	2	1
市外	忠生地区	堺地区	その他
	3	49	5
市外	相模原6 日野1	八王子4 未記入1	横浜1

※グラフ中の「未」は設問に未回答であった方の割合です。

## ⑧問 8 自由記入

537 件の回答中、121 件に自由記入欄の記載があった。

問 8 ご意見自由記入
-------------

### <主な意見>

- 市民のニーズ（若年層、中年層、高年齢層）を組み入れたプランと実施・運営をお願いします。
- 町田駅は遠いので、市民センターなどで出張講座をしていただけると、ありがたいです。
- PRを増やした方が良い（知らない人がいる。）
- 高齢者のみでなく幅広い年齢層の参加を促せればと思います。
- 駅に近く便利なので抽選になかなか当選しないので残念です。
- インターネット（視聴覚室）利用。フリーWi-Fi設置を希望します。
- サービスの向上と運営の効率化につながるのならば、「市の一定の関与を維持しつつ」民間に任せ方がよい。市が施設を直接管理運営する場合でも、事業を委託する方法も可能。
- 指定管理のメリット、デメリットをはっきりとわかるようもう少し説明がほしい。
- 生涯学習関係に指定管理はそぐわない。市民の教育に関わることは市が責任をもって長期プランをもって運営すべきです。
- 何とか工夫して運営を続けてほしい。

## 生涯学習センター（まちだ中央公民館）利用に関するアンケート

町田市教育委員会では、現在、「生涯学習センターのあり方及び効率的・効果的な管理運営手法」について検討を進めています。そこで、生涯学習センターを利用していない方も含めて、生涯学習センターの利用状況等の基礎資料とするためアンケート調査を実施します。ご協力をお願いします。



### ご存じですか？「生涯学習センター」



町田市生涯学習センターは、子どもから高齢者まで市民の皆さんの生涯にわたる学習活動を総合的に支援するための教育機関です。

町田市の生涯学習の拠点として町田駅近くの中心市街地にあり、様々なテーマの講座や講演会を実施するほか、生涯学習に関する情報の収集・発信、市民活動、文化活動のための施設の貸出などを行っています。

生涯学習センター  
キャラクター  
「マニャミン」と「マナブウ」

#### 【 提供しているサービス 】

- 講座・講演会、イベントの開催  
さまざまなテーマの講座やイベントを行っています。
- 学習相談  
市民の皆さんの学びに関する相談をお受けしています。
- 生涯学習情報の収集・提供  
施設の情報コーナーや生涯学習情報誌「生涯学習 N A V I」で生涯学習に関するさまざまな情報を提供しています。

- 施設貸出  
事業で使用しない部屋を市民向けに貸し出しています。
- 生涯学習ボランティアバンク  
皆さんの知識・経験を地域の中で活かす登録制度です。

“まちだ中央公民館”の学習室などの部屋の貸し出しも生涯学習センターが行っているよ



#### 【 主な講座・講演会、イベント 】

- 生涯学習センターまつり  
生涯学習センターを利用している皆さんの活動成果の発表の場です。
- 市民提案型事業「講座づくり★まちチャレ」  
市民グループの企画を基に、市民生活の向上や地域課題の解決につながる講座を市と市民の協働で実施しています。
- 家庭教育支援事業  
保護者や親子向けに役立つ知識や仲間作りの場の提供を行っています。
- ことぶき大学事業  
60歳以上の方を対象とした学習や交流を深める講座を行っています。

- 市民大学 H A T S  
話題のテーマや「町田」について学び、修了後は地域で主体的に活動の担い手となっていただくことを目指す長期講座です。
- 学習支援事業「まなびテラス」  
16歳以上の方を対象にした学び直しのための学習会です。
- 障がい者青年学級  
障がいのある18歳以上の方を対象とした学習活動です。

他にも、さまざまな事業を実施しています。

- 平和祈念事業 ● 地域・大学等との連携・共催事業
- コンサート ● 利用者交流会 など

【問合せ先】 町田市 生涯学習部 生涯学習センター 直通：042-728-0071

21

## 民間活力を導入している 生涯学習センター・公民館等



従来、公共サービスと言え、自治体による管理運営が当然とされてきましたが、厳しい財政状況の中で多様化・高度化する市民ニーズに的確に対応するため、民間企業、NPO、住民等と連携・協働して、より有効で効率的な公共サービスの提供を行うPPP（官民連携手法）の活用が全国的に進んでいます。



生涯学習分野でも、近隣市ではこのような施設で民間活力の導入が進んでいます。

### ●大和市文化創造拠点シリウス

図書館、芸術文化ホール、生涯学習センター、屋内こども広場など複数の機能が融合した新しいタイプの公共施設で、指定管理者により運営されています。

### ●相模原市生涯学習センター

多様な学習意欲に応えるため、市民大学を近隣の高等教育機関に委託し、それぞれの教育機関の特色を活かした幅広い内容のプログラムを実施しています。

### ●三鷹市生涯学習センター

市民大学事業や青少年向け学習講座事業などの各種講座をはじめ、「市民との協働」という方向性を大切にしながら、多彩な生涯学習プログラムを提供しています。指定管理者により運営されています。

### ●武蔵野プレイス（武蔵野市）

図書館機能、市民活動支援機能、生涯学習支援機能、青少年活動支援機能を持つ生涯学習施設で、指定管理者により運営されています。

### ●あきる野市中央公民館

隣接する秋川体育館と併せ、公民館の施設・設備の管理業務及び窓口業務を指定管理者が行っています。

### ●九段生涯学習会館（千代田区）

さまざまな方が生涯学習に親しむきっかけづくりの場として、また、活気あふれる地域のコミュニティ活動を支援する生涯学習施設で、指定管理者により運営されています。

## 民間活力を導入している町田市の施設

町田市では

- 子どもクラブ（市内6箇所）
- 子ども創造キャンパスひなた村
- 市民ホール
- ポプリホール鶴川
- 総合体育館
- サン町田旭町体育館
- 室内プール

などの施設が指定管理者により運営されています。

# 生涯学習センター利用に関するアンケート用紙

## 問1 生涯学習センターをご存知ですか。

- |                    |             |
|--------------------|-------------|
| 1 知っており、利用したことがある  | →1を選んだ方は問2へ |
| 2 知っているが、利用したことはない | →2を選んだ方は問5へ |
| 3 知らない             | →3を選んだ方は問5へ |

## 問2 この1年間、生涯学習センターのサービスを利用しましたか。 (○はいくつでも)

- |                   |                 |
|-------------------|-----------------|
| 1 講座・講演会          | 4 学習相談          |
| 2 施設貸出            | 5 フリースペースでの自主学習 |
| 3 学習情報提供 (HP・情報誌) | 6 利用していない       |

## 問3 生涯学習センターを利用する頻度はどのくらいですか。

- |            |             |
|------------|-------------|
| 1 ほぼ毎日     | 5 月に1回程度    |
| 2 1週間に数回程度 | 6 年に数回程度    |
| 3 1週間に1回程度 | 7 年に1回程度    |
| 4 月に数回程度   | 8 数年に1回程度以下 |

## 問4 生涯学習センターの良いところはどこですか (○はいくつでも)

- 1 駅が近くて来館しやすい
- 2 興味のある講座・イベントをしている
- 3 生涯学習に関する幅広い情報が得られる
- 4 利用したい部屋や設備が貸し出されている
- 5 施設の雰囲気良く、居心地がよい
- 6 休館日が少なく、いつでも利用しやすい
- 7 22時まで開館しているので、夜間に利用できる
- 8 商業施設と繋がっているので便利
- 9 職員の対応が良い
- 10 特になし
- 11 わからない
- 12 その他 ( )

## 問5 生涯学習センターが今後、充実すべきと思うサービスは何ですか (○はいくつでも)

- 1 学ぶことに支援が必要な人たち (例・障がいがある人、言葉の壁がある外国人など) への支援
- 2 施設に来られない人向けの地域での講座・イベント開催
- 3 インターネットを活用したオンライン学習
- 4 地域の課題を扱った講座の地域での開催
- 5 地域のリーダー・コーディネーターの育成・支援
- 6 学ぶ楽しさの伝わる入門的な講座・イベントの開催
- 7 生涯学習センターの事業だけでなく地域の様々な学習情報の提供
- 8 学習成果を地域へ還元する仕組み作り
- 9 特になし
- 10 わからない
- 11 その他 ( )

裏面にも質問がございます?裏返してご記入をお願いします

